

小学校3・4年生～

2017年12月 no.65

2017

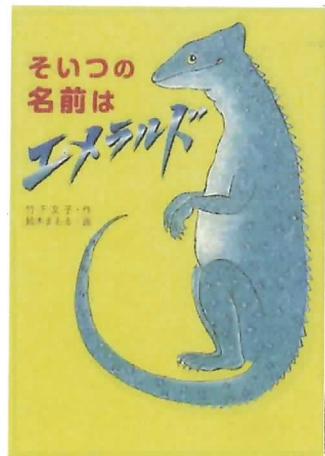
よんでネット*

冬号

発行□茅ヶ崎市立図書館／協力□茅ヶ崎図書館子どもの本の会

「そいつの名前はエメラルド」 竹下文子・作 鈴木まる・画

ぼくは妹のたんじょう日プレゼントにハムスターを買に行き、
店で小さな灰色のトカゲ^{トカゲ}を見つけた。名前はエメラルド
ホシトカゲ。さわると、ぼくの手にしがみついてはなれない。
ハムスターのかわりにトカゲを買ってしまった。このトカゲが
バースデーケーキのうそくを食べると、体の色がエメラルド
グリーンにかわり、せなかに星のもようが…。



金の屋社〔913タ〕

「日本全国味めぐり！ご当地グルメと郷土料理」^{きょう べ りょう り} 清絢・監修^{きよしあや}

今日の給食はカレー？ けんちん汁^{じる}の日もあるよね。日本のカレーは明治時代に神奈川県で生まれたんだよ。けんちん汁も神奈川県生まれ。まだあるぞすき焼きにタコせんべい。日本全国で昔から食べられてきた“郷土料理”や、その土地の材料を使^さった“ご当地グルメ”を集めたこのシリーズで探してごらん。ページをめくるとおなかがなるかも…

第1巻

ごはん
麺
粉物



第2巻

肉
魚
野菜



第3巻

汁
鍋
お菓子



金の屋社
〔38キ〕
全3巻

「もじもじさんのことば劇場 オノマトペの巻」

にし むら ひし あ
西村敏雄



偕成社 [81ニ]

ぱんぱん、すとん、ずかずか、しちゃかめっちゃか…。

日本語には おもしろい ひびきの言葉がたくさんあるね。
ものようすや音をあらわした言葉を オノマトペ というよ。
この本の中には、使い方や楽しいイラストが いっぱい。

『ぱんぱん』はoreつしたら音が しうなくらいふくれあがた ようす。

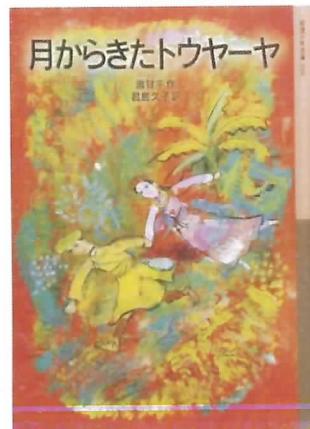
おいしいパンを たべすぎて おなかが ぱんぱんだ



「月からきたトウヤーヤ」

蕭甘牛作 君島久子訳

ある十五夜の晩、わらじ作りがじょうずな おばあさんの
ところに、月にすむ おじいさんが「わらじを作てほしい」と
たのみに 来ました。あれいは トウモロコシ の たね。そのたねから
トウヤーヤ という男の子が うまれました。大きくなったトウヤーヤは、
見えなくなた おばあさんの目を なおすため、金の鳥を
さがして たびに でますか…。



岩波少年文庫 [9081]

「根っここのえほん」

中野明正 編著 根研究学会 協力 小泉光久文 堀江篤史絵

1 おいしい根っこ

この本は しきけ絵本です。



大月書店 [47ナ]

全5巻

ページの上を開いてみれば、葉、はや花の形がわかる。

ページの下を開いてみれば、根っここの形が一目でわかる。

1巻目は“おいしい根っこ” この野菜なへんだ?
さつまいも・にんじん・だいこん…え!? ジャガイもは 根こじゃ
ないの?

2 野菜の根っこ

3 フレーツの根っこ

4 水中にのびる根っこ

5 大きな木の根っこ